

ケーススタディ 労務相談事例集 ①

基礎知識 & 労働契約に関する相談 編



Part 1 しっかり押さえたい労務管理の基本

1 [事業を開始するときの手続き]

会社を起業した場合に必要な労働関係の届出・申請手続きとしては
どのようなものがありますか 2

2 [使用者の義務]

会社を設立し、従業員を雇った場合、どんな義務を負うことになりますか 5

3 [労働条件の明示]

新たに採用した従業員には、労働条件などをどのようにして知らせ
ればよいのですか 8

4 [労働保険の適用対象者]

パートタイマーや会社の役員も、労働保険に加入しなければならない
のですか 11

5 [賃金の支払い]

資金繰りが厳しいので、今月分の給料について、従業員の了解を取
れば2週間延ばしてもよいですか 17

6 [最低賃金]

最低賃金はどんな事業場や従業員にも適用されるのですか 22

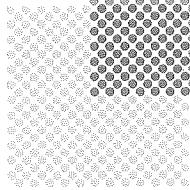
7 [労働時間]

従業員の1日の勤務時間は8時間でなければならないのですか 25

8 [時間外・休日労働をさせるとき]

パートタイマーに残業してもらうにはどうしたらよいですか 30

9	[労働時間の管理]	
	従業員の労働時間の管理はどのようにすればよいのですか	36
10	[事業場外のみなし労働時間制]	
	営業マンに残業手当を支給する必要がありますか	41
11	[年 休]	
	年休は従業員に必ず与えなければならないのですか	44
12	[女性の労働時間規制]	
	女性従業員には、深夜業をさせてはいけないのですか	47
13	[就業規則の作成・届出]	
	就業規則の作成と届出はどのようにすればよいのですか	50
14	[就業規則の届出]	
	複数事業場の就業規則の届出は	55
15	[労働者名簿・賃金台帳]	
	労働者名簿や賃金台帳はパソコンで作ってもよいですか	58
16	[解 雇]	
	従業員を解雇したいのですが	61
17	[労働災害]	
	従業員が仕事中に機械でケガをしてしまったら	64
18	[年少者]	
	高校生のアルバイトを雇うときは	69
	労基法改正のポイント（平成22年4月1日施行）	73



Part 2 相談事例に学ぶトラブル予防のヒント

① 募集・採用に関する相談

No. 1 ● 求人票と異なる労働条件

求人票の内容に採用後も拘束されるのですか…………… 76

No. 2 ● 能力不足による自主退職勧告・解雇

即戦力を期待して採用したのに能力不足です 退職してもらうには
どうしたらよいでしょうか…………… 79

No. 3 ● 採用内定取消し

会社の経営悪化で採用内定を取り消せますか…………… 82

No. 4 ● 試用期間

試用期間は、会社が自由に決めてもよいのですか…………… 87

No. 5 ● 契約時に付した解約条件

採用する際に、営業成績不良の場合は退職という条件を付けること
はできますか…………… 91

② 労働契約に関する相談

No. 6 ● 労働条件の引き下げ

業績不振のため、賃金を引き下げたいのですが…………… 95

No. 7 ● 労働契約と請負契約

正社員から社内請負に変更できますか…………… 99

No. 8 ● 有期労働契約の更新

労働契約を更新する場合、契約期間は従前と同じでなければならな
いのですか…………… 104

No. 9 ● パートタイマーへの変更

会社都合で、正社員をパートタイマーに変えられますか…………… 109

No. 10●定年後の再雇用

- 定年退職者を契約社員として再雇用したいのですが、どうすればよいでしょうか 112

No. 11●派遣契約にない業務

- 派遣社員にお茶出しを頼んでも問題ありませんか 117

No. 12●派遣社員の直接雇用義務

- 派遣社員を長期間受け入れたら直接雇用しなければなりませんか 120

No. 13●下請の労働条件

- 下請の労働条件についての責任は 124

③ 配転・転籍などに関する相談

No. 14●転居を伴う転勤

- 採用当初には予定されていなかった県外転勤を命じられますか 129

No. 15●配転に伴う賃下げ

- 配転に伴い賃金を引き下げるることができますか 134

No. 16●転籍

- 従業員を転籍させる場合の留意事項は 137

No. 17●請負・転籍

- 請負方法、転籍、給与の変更方法は 140

巻末付録

- トラブルが起ったときは 紛争解決制度のご案内 148
裁判例索引 157